

5 市民満足度の高い行財政運営に向けて取り組んでいます

総合計画に掲げる政策・施策を着実に推進するため、令和4年度から令和7年度までの4か年を計画期間とする「川崎市行財政改革第3期プログラム」に基づき、市民サービスや市役所組織・職員の質の向上等の質的改革とともに、効率的・効果的な行財政運営に向けた改革を進めています。

▶ 改革の取組

取組 1

社会経済状況の変化を踏まえた市民サービスの再構築

少子高齢化の一層の進展や多様化・増大化する市民ニーズに的確に対応するため、将来を見据えた市民サービスの再構築や市民サービスのデジタル化の推進、市民サービスの向上に向けた民間活用の推進に取り組みます。

取組 2

市役所の経営資源の最適化

事業見直しや事業手法の改善等により、市民サービスの提供に必要な経営資源を市役所内部で生み出し再配分するなど、経営資源の最適化を図るため、働き方・仕事の進め方改革や市役所内部のデジタル化、組織の最適化等に取り組みます。

取組 3

多様な主体との協働・連携の更なる推進

今後ますます複雑化する地域の課題や社会的課題を解決するため、多様な主体との協働・連携によるまちづくりの推進や区役所機能の強化、地域防災力の向上に向けた連携、積極的な情報共有に取り組みます。

取組 4

庁内の人材育成と意識改革

多様化・増大化する市民ニーズに的確に対応するため、組織力の向上に向けた計画的な人材の育成等や行財政運営上の課題解決に必要な人材の育成、職員の改善・改革意識及びコンプライアンス意識の向上等に取り組みます。

▶ 令和4年度予算における行財政改革の取組効果

「川崎市行財政改革第2期プログラム」の計画期間の最終年度である令和3年度の取組結果として、51億円の財政効果を確認しました。

取組 ①

共に支える

- 参加と協働・連携による多様な主体が共に担うまちづくりの推進

みんなで
助け合うことで
より取組が
効果的に!



取組 ②

再構築する

- 市民ニーズへの的確な対応に向けた組織の最適化
- ICTの更なる活用
- 債権確保策の強化
- 戦略的な資産マネジメント
- 資金の調達と運用の安定化・効率化
- 公営企業の経営改善
- 出資法人の経営改善・活用
- 内部の業務改善による事務執行の効率化
- 将来を見据えた市民サービス等の再構築

取組 ③

育て、チャレンジする

- 計画的な人材育成・有為な人材確保
- 職員の能力が十分に発揮できる環境づくり
- 職場起点の業務改善の推進に向けた職員の改革意識・意欲の向上

効果額51億円を確保